

事業所ヘルスケアレポートを活用した ヘルスケアの最適化

TOPPANホールディングス株式会社

人事労政本部
馬淵 聖子

TOPPANグループ概要

創業:1900年(明治33年)
従業員数:51,988名(2025年3月末)
グループ社数:264社(2025年3月末)
売上:1兆7,179億円(2025年3月末)
営業利益:840億円(2025年3月末)



1900 煙草包紙



1902 証券印刷



1901 商業印刷



エルヘート凸版法

1900



創業



1938 軟包材



1961 サービスセンター開設 (現トッパンアイデアセンター)



1963 香港工場操業開始



1959 メサ型トランジスタ製造用マスク



1956 建築材



1964 海外駐在員事務所開設 (N.Y.)



1986 総合研究所竣工



1986 GL FILM



1997 VR

VR作品『唐招提寺～金堂の技と鑑真和上に捧ぐ御影堂の美～』
 ■制作・著作:凸版印刷株式会社/TBS ■監修:鈴木嘉吉・木山明彦 ■協力:唐招提寺 系データ提供:独立行政法人 情報処理推進機構 先進的アーカイブ映像制作支援整備事業より



2011 総合電子書籍ストア「BookLive!」オープン



2001 電子チラシポータルサイト「Shufool(シュフール)」

2000

創業100周年
TOPPAN VISION21制定



2000 トッパン 小石川ビル竣工



トッパンホール



印刷博物館



2003 ICビジネス



2008

シンガポール大手印刷会社SNP社を買収(2009年「トッパンリーフオン」に社名変更)

2014

群馬センター工場竣工

2025



2022 「MiraVerse®」[AVATECT®]



2017 台湾Giantplusを買収



2016 BPOスクエア朝霞設立



2016 TOPPAN USA ジョージア工場竣工



■大蔵省(現財務省)出身の技術者が中心になり、当時の最新鋭製版技術である「エルヘート凸版法」をもって、1900年に設立

事業分野別売上構成

3事業分野の連携により、社会的価値を創造することを目指して事業活動を展開

エレクトロニクス分野 16.2%



半導体関連



ディスプレイ関連

生活・産業分野 31.4%



パッケージ関連



高機能・エネルギー関連



建装材関連

売上高合計
1兆7179億円



BPO関連

セキュア関連



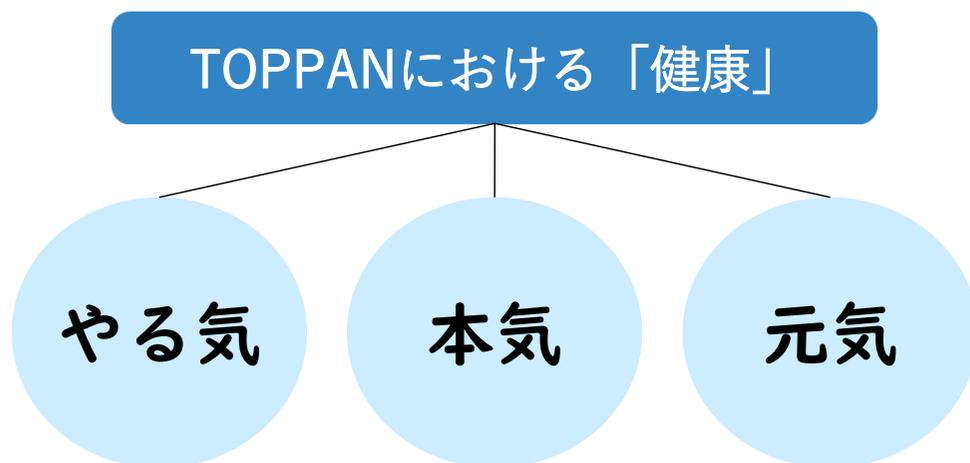
コンテンツ・マーケティング関連

情報コミュニケーション分野 52.2%

TOPPANグループの健康経営

TOPPANでは2015年に 「健康経営宣言」を策定

“人間尊重”の考え方を軸に、
グループにおける健康経営に関する重点
施策を定め、取り組んでいくことを定め
ている。



TOPPAN

健康経営宣言

TOPPANグループは、従業員が心身ともに健康で、個性や能力を最大限に発揮することが、企業の発展につながると考えます。

1900年の創業以来培ってきた「人間尊重」の基本理念に基づき取り組んでいる健康の保持・増進活動を前進させ、会社・労働組合・健康保険組合そして従業員とその家族が一体となって、健康づくりを推進していきます。

さらには、当社の健康に関する様々な事業活動を通じて、世の中全ての人の健康づくりに資することで社会に貢献していきます。

<重点項目>

私たちは、積極的に挑戦する「やる気」、心身ともに健康で、明るくいいきと活力に満ちた「元気」、そして、真剣に取り組む、最後までやり遂げる「本気」という3つの「気」を持って仕事に取り組める状態を「健康」ととらえ、従業員とその家族の健康の保持・増進のため、より良い健康増進のしくみも取り入れながら、以下の項目を中心に実施します。

1. 職場の活性化施策や、幅広い健康施策に積極的に取り組むことで、心身の健康を保持・増進する。
2. 「こころ」と「からだ」のコンディションを整え、一人ひとりのパフォーマンスの向上を図る。
3. 安全教育やリスクアセスメント活動を強化し、労働災害を減少させる。
4. 健康診断受診及びその結果に基づくフォローアップの徹底により、従業員とその家族の疾病を予防する。
5. 糖尿病や高血圧症等を中心とした重症化予防に取り組む。
6. 労働時間短縮、年休取得促進、育児・介護支援等、仕事と家庭の両立への取り組みを推進する。
7. 会社、健康保険組合をはじめ、TOPPANグループが持つ様々なノウハウ・機能を活用して、健康で安心な社会づくりに貢献するヘルスケア領域の事業を推進する。

制定日 平成27年10月29日

改定日 令和5年10月1日

TOPPANホールディングス株式会社

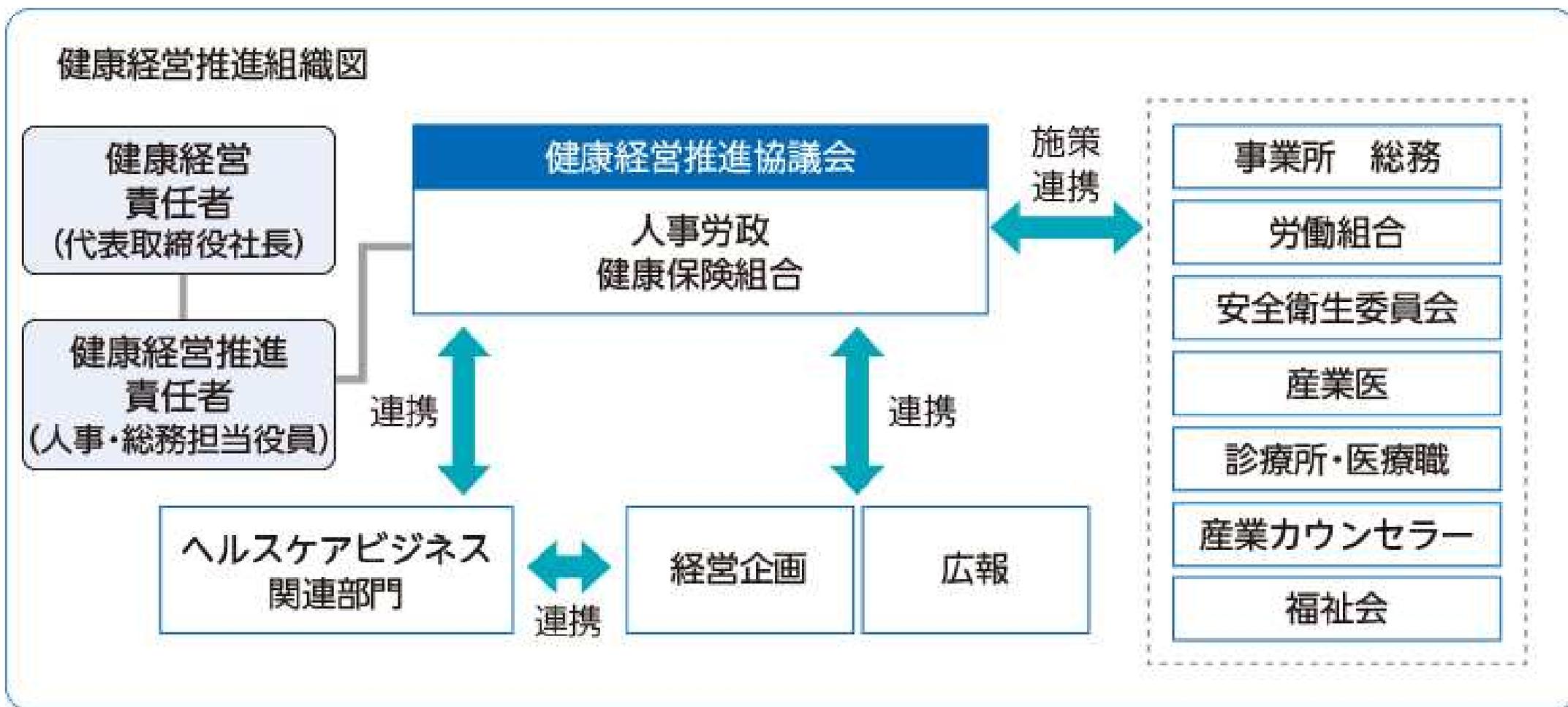
代表取締役社長
CEO 磨 秀晴

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

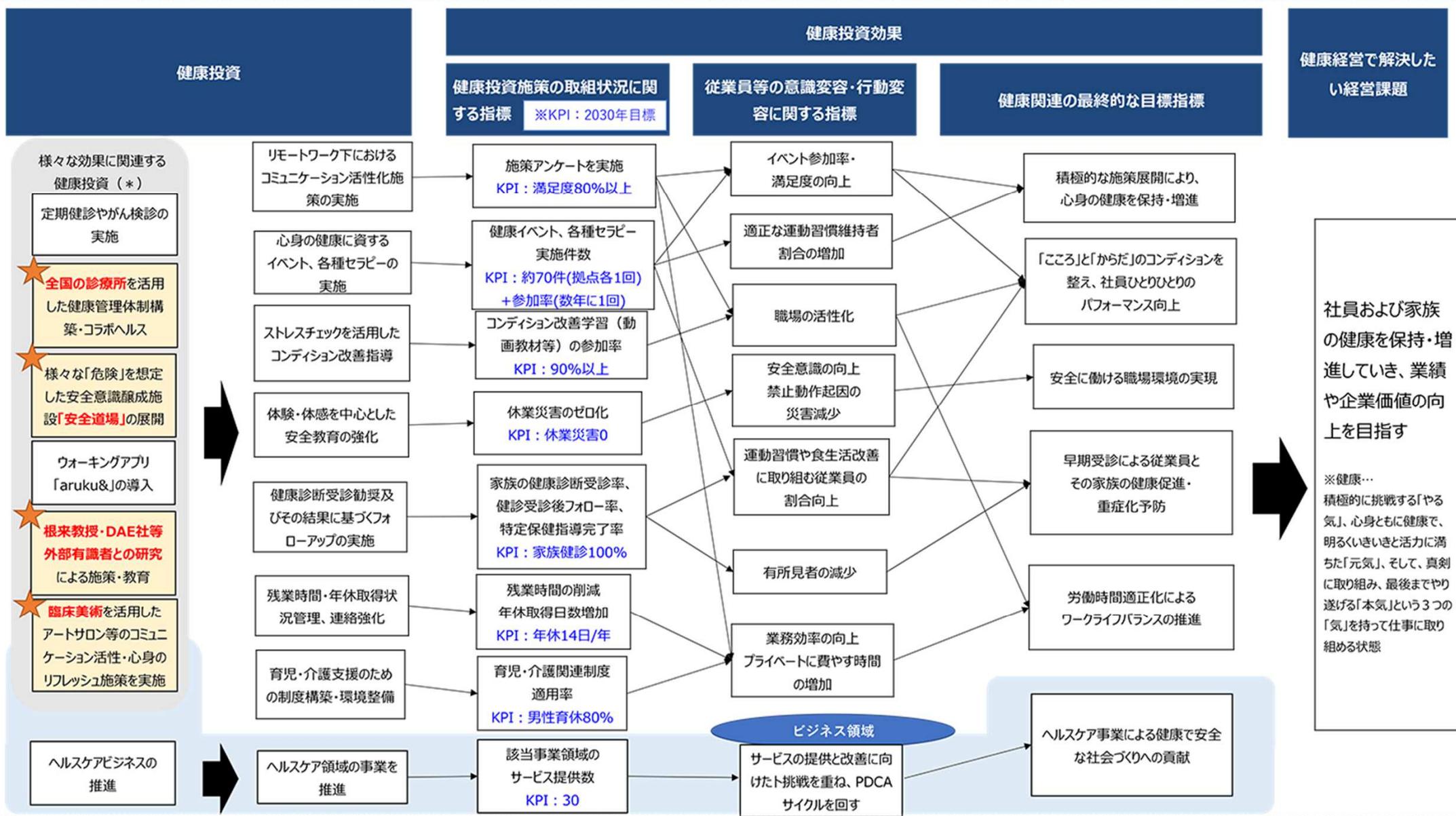
TOPPANグループの健康経営



TOPPANグループの健康経営



TOPPANグループの健康経営



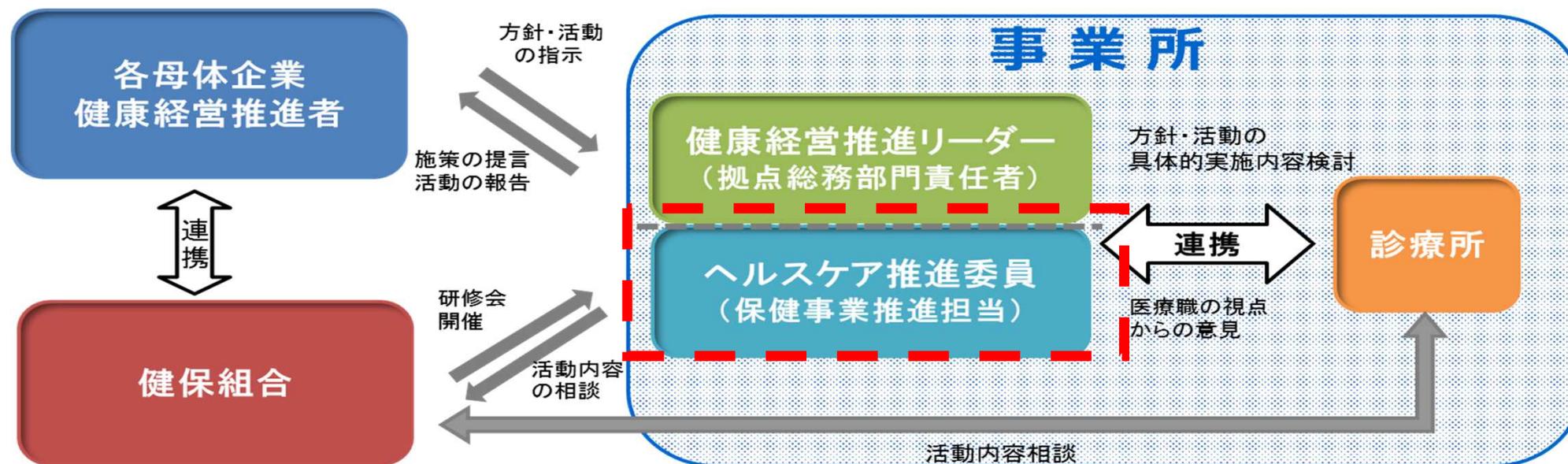
多様な健康課題



- 事業所ごとの課題の可視化
- 課題に対して実効性のある打ち手
- TOPPANグループ全体で改善を図る

コラボヘルスによる体制構築

各事業所の総務にヘルスケア事業を推進する、ヘルスケア推進委員（全国約150名）を健保組合より委嘱。心と身体 の健康保持・増進、健康経営推進のための体制を推進。



- 健康経営推進活動計画（年間計画）を毎年策定し、各事業所の課題の共有や具体的な目標を設定
- ヘルスケア推進委員研修会を毎年1回オンラインにて開催し、健保のヘルスケア推進事業を共有
- 事業所が主催する健康教室（運動・栄養・メンタルヘルス等）の費用を補助
- 健康づくり活動において積極的に奨励・普及した事業所を表彰する「TOPPANグループ健保ヘルスケアアワード」を開催。

事業所ヘルスケアレポートによる施策の最適化

各事業所で健康づくりを考案するツールに活用できるように事業所ヘルスケアReportを作成。TOPPANグループ内での順位を表示や、各年代ごとの有所見率がお天気マークで分かりやすく表示。各事業所責任者やヘルスケア推進委員へ毎年配信。

[2023 年度版]

事業所ヘルスケアReport

●●●●株式会社

この事業所ヘルスケアReportの活用について

- 健診データから健康状態や生活習慣の特性を「見える化」し、事業所で働く社員の健康度レベルを、管理者やヘルスケア推進委員が正しく数字で理解していただく。
- TOPPANグループ中での位置づけ（平均とのかい離）を確認し、「問題点」「課題」を認識していただく。
- 分析に基づいた結果から何をすれば改善できるのかという具体的なアクションプランを計画していただく。
- 管理者やヘルスケア推進委員が共通の認識（データの裏付けがある）の上に立ち、各施策を実行する上で推進者自身のアクションプランに対する自信と確信性をもっていただく。

生活習慣病評価シート 今年最新評価表

※各項目の有所見率は年齢階層別に表示しています。同じ調整方法は「事業所ヘルスケアレポート」の見方をご覧ください。

総合順位

77 / 143位 (2022年度) 75 / 140位

貴事業所データ 2024年3月現在

項目	数	平均年齢
被保険者数	41,501人	44.9歳

年代別生活習慣リスク状況

項目	貴事業所	健保平均	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50歳以上	順位	偏差値
運動習慣	25.1%	24.0%	☂	☂	☂	☁	57	53.6
食習慣(朝食)	27.0%	29.1%	⚡	☁	☁	☁	61	52.7
食習慣(夕食)	36.1%	43.7%	☀	☁	☁	☁	42	57.3
睡眠	57.7%	56.8%	☂	☁	☁	☁	61	52.7
体重(10kg増)	32.3%	38.3%	☁	☁	☁	☁	32	59.7

※...上位25% 平均...上位26%~50% 平均...上位51%~75% 平均...下位25%

TOPPANグループ健康保険組合のP・M・M活動推進

身体・食事・心をテーマに健康推進を行っていくことを掲げ、事業所と健保組合(診費所)が一体となる活動。身体=Physical 食事=Meal 心=Mindそれぞれの漢文字をとってP・M・Mと称しました。

P・M・M活動員実務目標

- ①糖尿病と高血圧が強く疑われる従業員への通院誘導率100%
- ②特定保健指導実施率100%
- ③各事業所での運動習慣の奨励
- ④個人科健診実施(健診時、イベント時)
- ⑤家族の特定保健指導率10%以上

ヘルスケア推進活動 ※()内数値は組合全体

特定保健指導実施率 64.0% (69.2%) ※35歳以上被保険者	個人科健診実施率 *** (67.1%) ※35歳以上被保険者	季節特定健診受診率 85.7% (82.2%) ※35歳以上被保険者
運動実施状況 平均50分以上 ※前内審の改善	振り返り自己評価 5 / 5段階中 ※活動計画より1段階	森林セラピー活動 ● 前内審の改善

ポイント

- 生活習慣病評価シートでの有所見率は、健保平均と比較して、**肥満、高血圧、糖尿病、脂質**が高くなっています。
- 40歳代の**糖尿病**リスクが高くなっています。糖尿病予防についてのセミナーの開催をおすすめします。
- 30歳代の**就寝前2時間以内に食事をする人の割合**が多くなっています。就寝前の食事を見直すために食事セミナーを検討しましょう。
- 家族の**健診受診率**は目標を達成しました。従業員を支える家族の健康のために更に推進しましょう。

© TOPPAN GROUP HEALTH INSURANCE SOCIETY

新たな課題

PDCAサイクルの
回しにくさ

施策に対する成果の
データ収集の難しさ

一貫したストーリー
構築への影響



健康経営の再構築へ

TOPPANグループの健康経営の目指す姿の再確認

- ①従業員が、モチベーション高く、心身ともに健康で、新たなことに前向きにチャレンジしている
- ②その前向きなチャレンジが組織全体のパフォーマンスの向上につながる
- ③組織全体のパフォーマンスの向上で得られた利益を従業員（家族を含む）の健康に資する施策に投資、還元する。
- ④社会ひいては日本を含む世界を健康にするソリューションを生み出し、社会に貢献する

統一の課題への打ち手

健康チャレンジ^{月間}2025

登録は **5/30(金)** まで!

実施期間: **6月1日(日)~30日(月)**
 対象者: TOPPANホールディングス、TOPPAN、TOPPANエッジ、TOPPANデジタルの従業員

1 宣言する **2 学ぶ** **3 行動する**

3つのアクションで
運動習慣の定着と
コンディションの改善に
チャレンジ!

一人ひとりの
アクションが
勝利につながる!

1位~3位の
事業(本)部に
賞金授与!

事業(本)部
対抗戦!

事業(本)部対抗で下記①~③の得点を競います。

1 健康行動目標

i) 目標登録: 個人の健康行動目標を Google フォームの「目標登録フォーム」で登録する。(1回)
※要社内ネットワーク接続 原則**5/30(金)まで**

ii) 目標を達成したか、Google フォームの「実施報告フォーム」で報告する。(毎日)
 実施報告:**6/1(日)~30(月)**

2 全社員基礎教育 (Eラーニング)

キャリアナビゲーターから案内が届くので、対象者は全員受講して下さい。
 受講期間:**6/13(金)~27(金)**

3 ウォーキング イベント

アプリ登録: 原則**5/30(金)まで**に i)、ii) を実施して下さい。

i) QRコードより aruku & アプリをインストール
※インストール済の方もQRコードを読み込み 団体コード設定してください
※aruku & は私用のスマホにインストールしてください

ii) ・団体コード「toppan」を設定※半角小文字
 ・社員番号・氏名・社用メールアドレスを入力
 ・自分の事業(本)部を選択
 ・完了

歩数集計:
6/1(日)~30(月)
 この期間は毎日アプリにアクセスして下さい



主催: 健康経営推進協議会 イベント窓口: OO(担当者のメールアドレス)

- 2025年度より「健康チャレンジ月間」を実施。
- 健康経営の方向性について共通認識を持つ、ヘルスリテラシーを向上させる、運動習慣を定着させるの3つの課題解決を目指す。
- ヘルスケア推進委員の裁量も維持しながら、活動の場を広げる。